



たちかわ しゅんいち
立川 俊一 議員
(佐野市の明日をつくる会)



学校教育について

Q 総事業費数百億円規模の投資に対する費用対効果の分析は、どのように行われているか伺いたい。

A 教育部長

費用対効果の観点も含め、慎重に検討を行っています。事業費については、国の補助制度の活用を前提に、建設単価や施設規模の妥当性について、建設物価などの動向や類似事例との比較を行うとともに、建設コンサルタンの専門的知見を活用し、サウンディング調査などを通じて事業費の精査に努めています。

公共施設の維持管理の面では、将来的な学校配置の在り方を踏まえ、老朽校舎を個別更新した場合との比較において、維持管理費や将来更新費用の平準化、施設集約による効率化など、中長期的な財政負担の軽減についても考慮しています。

その他の質問
☆山間部における土地利用の適正化と土砂災害防止対策について



ながはま なおひと
長浜 成仁 議員
(佐野市の明日をつくる会)



さのまるの今後について

Q さのまるに次ぐ第2のゆるキャラを誕生させ、活動が展開できれば、さらなる地域活性化が期待できるのではないかと考えるが、本市の見解を伺いたい。

A 総合政策部長

新たなキャラクターの誕生により期待される効果としましては、既存のさのまるとは異なる方向性や個性を持つキャラクターを展開することで、多彩なストーリー展開が可能となり、新たなファン層を獲得できる点が挙げられます。新たなキャラクターを誕生させることについては、その導入による効果と課題を踏まえ、調査研究をしていきたいと考えています。

その他の質問
☆第2次佐野市地域公共交通計画(案)について
☆スポーツ医学センターについて
☆防災力向上の取組について



さのまる © 佐野市



こもり りゅういち
小森 隆一 議員
(公明党議員会)



企業誘致の促進について

Q 国道50号田島インター産業団地の整備において、予想される課題について伺いたい。

A 産業文化スポーツ部長

用地買収の交渉に時間を要する可能性があるほか、投入した公費を分譲益で賄うため、売れ残りによる財政的リスクが生じる可能性があることが課題として挙げられます。

また、軟弱地盤に関しては、令和5年度に実施した地盤調査において、安定した地盤が確認されており、令和8年度に実施予定の詳細設計において、経済比較及び施工性、安全性を含め、施工方法等について総合的に検討していきます。さらに、当該地域は洪水浸水想定エリアのため、盛土等によるハード対策と合わせ、ソフト対策として避難計画の策定や、地域外への避難が困難となった場合における垂直避難の検討など、防災減災対策を義務づけていきます。合わせて、菊沢川の改修工事については、栃木県安足土木事務所と連携を図りながら進めます。

その他の質問
☆学校教育について